



Title	就任にあたって
Author(s)	杉山, 太幹
Citation	makoto. 1980, 30, p. 2-2
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86105
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka



就任にあたって

大阪府衛生部長

杉山 太 幹

昨年十二月二日付けをもちまして大阪府衛生部長に就任致しました。

本年は、いよいよ一九八〇年代に入り、ここ数年來の政治、経済、社会の激動と混乱から脱却して、先見性のある府政へと転換する出発点であります。

八〇年代の課題として、資源、エネルギー問題の打開、高令化社会への対応、生活の質の追求、産業構造の転換、国際化への推進などが急登上しつつあります。このうちでも、高令化社会の進展に伴う生産年齢人口の減少とあいまって、厳しい財政運営の中で、今後の行政はこれらの問題に対処しなければならぬ状況であります。

このことから、本府衛生部の選択を図りつつ、効率的に物心両面に亘る福祉対策の推進が何よりも肝要であります。

このことから、本府衛生部の果す役割として、高令者はもとより、全府民が生涯を通じて健康に暮らせるように、健康の保持及び増進から疾病の予防、治療、リハビリテーションまでの一貫した包括的な医療システムの整備を図らなければなりません。特に健康増進対策は保健衛生対策の重要課題となっております。

区医療機関相互の緊密な連携並びに情報の交換を図りまして、衛生行政の推進に鋭意努力してまいる所存でございます。

つきましては、市町村、医師会及び関係諸団体の一層の御支援並びに御協力を切に願ひ致します。

おわりに、貴協会の益々の御発展を心からお祈り致しまして、就任のごあいさつと致します。

従いまして、衛生部といたしまして、市町村、保健所、地